

経済社会総合研究所の概要と実績

(2018年4月～2020年3月)

1. 所掌事務等

経済社会総合研究所は、内閣府のシンクタンクとして、主に以下の任務に取り組んでいます。

- ・経済の全体像を体系的に記録することを目的に、GDP（国内総生産）に代表される国民経済計算体系（SNA：System of National Accounts）の推計作業を行い、四半期別 GDP 速報（QE：Quarterly Estimates）及び年次推計を公表するとともに、CI（景気動向指数）等の景気統計を作成・公表
- ・マクロ経済や生産性、SNA 等の経済統計等を中心とした、経済社会活動に関わる実証的な研究
- ・政策分析のための手法等の研修を通じ、政策の企画や実施を担う人材を育成

こうした取組を通して、証拠に基づく政策立案（EBPM：Evidence-Based Policy Making）の推進に貢献します。

2. 主な研究報告

(1) 『経済分析』

- 第200号 「『経済分析 第200号（特別編集号）』」 2019年6月
- 第199号 「『経済分析 第199号（特別編集号）』」 2019年6月
- 第198号 「『経済分析 第198号』」 2018年12月

(2) ESRI Discussion Paper

- No. 352 Management Practices Meet Labor Market Outcomes
神林 龍、亀田 泰佑、川本 琢磨、杉原 茂、田中 万理 2019年11月
- No. 351 Do Digital Technologies Complement or Substitute for Human Labor?
北原 聖子、篠崎 敏明 2019年9月
- No. 350 Estimating Consumption Inequality in Japan over the Last Three Decades
比嘉 一仁 2019年8月
- No. 349 Predicting the Probabilities of Default for Privately Held Banks:
The Case of Shinkin Banks in Japan
渡部 和孝、ブラヒム・ギザーニ 2019年4月
- No. 348 Decomposing Local Fiscal Multipliers: Evidence from Japan
亀田 泰佑、難波 了一、敦賀 貴之 2019年4月
- No. 347 The Effect of Inheritance Receipt on Individual Labor Supply:
Evidence from Japanese Microdata
新関 剛史、堀 雅博 2018年7月

(3) 研究会報告書等

- No. 80 「2018年度シェアリング・エコノミー等新分野の経済活動の計測に関する調査研究」報告書
2019年7月
- No. 79 我が国におけるAI技術の導入に伴う雇用環境への影響に関する調査研究 報告書
2019年3月
- No. 78 「シェアリング・エコノミー等新分野の経済活動の計測に関する調査研究」報告書概要
2018年7月

3. フォーラム・ワークショップ

(1) ESRI—経済政策フォーラム（内閣府フォーラム）

第58回 インバウンド観光産業の生産性向上～地域活性化のためのデジタル・イノベーション～
2019年11月開催

主催者挨拶：井野 靖久 内閣府経済社会総合研究所長
研究成果報告：宿泊施設のIT活用と生産性
栗原 剛 東洋大学国際観光学部准教授
地方圏域への外国人旅客流動とその影響要因
矢部 直人 首都大学東京都市環境学部准教授

パネルディスカッション：

コーディネータ 清水 哲夫 首都大学東京大学院都市環境科学研究科観光科学域教授
パネリスト（50音順）

加藤 史子 WAmazing株式会社 代表取締役社長 CEO
栗原 剛 東洋大学国際観光学部准教授
柴田 良馬 城崎温泉旅館但馬屋 代表取締役社長
鶴本 浩司 トラベルボイス株式会社 代表取締役社長
矢部 直人 首都大学東京都市環境学部准教授

第57回 企業が直面する不確実性と設備投資・企業行動 2019年2月開催

主催者挨拶：西崎 文平 内閣府経済社会総合研究所長
基調講演：失われた20年で日本企業は変わってしまったのか
—なぜキャッシュをため込むのか、設備投資はどこに向かうのか—
塩路 悦朗 一橋大学大学院経済学研究科教授

パネルディスカッション：

コーディネータ 細野 薫 学習院大学経済学部経済学科教授
パネリスト（50音順）

鯉渕 賢 中央大学商学部教授
田中 賢治 日本政策投資銀行設備投資研究所副所長
宮川 大介 一橋大学大学院経営管理研究科准教授
渡部 和孝 内閣府経済社会総合研究所主任研究官

第56回 世界的な対外経済不均衡の趨勢と今後の展望 2019年2月開催

主催者挨拶：西崎 文平 内閣府経済社会総合研究所長
報告1：米国の通商政策の現状及び見通し
中澤 信吾 在アメリカ合衆国日本国大使館参事官
報告2：国際通商摩擦の我が国企業への影響について
野村 裕 内閣府経済社会総合研究所総括政策研究官

パネルディスカッション：

主査 祝迫 得夫 一橋大学経済研究所教授
パネリスト（50音順）
木村 福成 慶應義塾大学経済学部教授
呉 軍華 株式会社日本総合研究所理事
笹原 彰 University of Idaho, Assistant Professor of Economics
松林 洋一 神戸大学大学院経済学研究科教授

第55回 エイジレス社会を目指したAI/ロボットの導入・活用について考える 2018年12月開催

イントロダクション：エイジレス社会を目指したAI/ロボットの導入・活用について考える
西崎 文平 内閣府経済社会総合研究所長
基調報告：AI/ロボットの導入・活用による労働市場におけるエイジレス化について

- 久米 功一 東洋大学経済学部総合政策学科准教授、
内閣府経済社会総合研究所客員主任研究官
- 事例紹介：(1) 介護・医療現場へのAI/ロボットの導入の事例
石山 洸 株式会社エクサウィザーズ代表取締役社長
(2) 「高齢者クラウド」による高齢期の就労支援
檜山 敦 東京大学先端科学技術研究センター講師
- パネルディスカッション：
コーディネータ 清家 篤 内閣府経済社会総合研究所名誉所長
パネリスト (50 音順)
石山 洸 株式会社エクサウィザーズ代表取締役社長
久米 功一 東洋大学経済学部総合政策学科准教授、
内閣府経済社会総合研究所客員主任研究官
駒村 康平 慶應義塾大学経済学部教授
檜山 敦 東京大学先端科学技術研究センター講師
藤原 佳典 東京都健康長寿医療センター研究所
社会参加と地域保健研究チーム研究部長
山本 勲 慶應義塾大学商学部教授

第 54 回 消費の現状と展望～なぜ消費は伸び悩むのか～ 2018 年 6 月開催

イントロダクション：個人消費の現状と展望

西崎 文平 内閣府経済社会総合研究所長

報告：マイクロデータで見た我が国世帯の消費動向

堀 雅博 内閣府経済社会総合研究所上席主任研究官

パネルディスカッション：少子高齢化時代の家計消費とその展望

コーディネータ 吉川 洋 立正大学教授

パネリスト 宇南山 卓 一橋大学経済研究所准教授

長内 智 大和総研経済調査部シニアエコノミスト

斎藤 太郎 ニッセイ基礎研究所経済研究部経済調査室長

堀 雅博 内閣府経済社会総合研究所上席主任研究官

(2) 国際フォーラム・国際シンポジウム等

ESRI 国際コンファレンス 「EU 新体制下の欧州経済」 2020 年 2 月開催

基調講演：Prospects for the European Union

-Rising from the ashes of the Euro Crisis and Brexit-

講演者：ニコラ・ヴェロン

欧州ブリュッセル研究所シニアフェロー、

ピーターソン国際経済研究所シニアフェロー

パネルディスカッション：

パネリスト ニコラ・ヴェロン

欧州ブリュッセル研究所シニアフェロー、

ピーターソン国際経済研究所シニアフェロー

岩田 一政

公益社団法人日本経済研究センター理事長

竹森 俊平

経済財政諮問会議議員、慶應義塾大学経済学部教授

田中 理

第一生命経済研究所経済調査部首席エコノミスト

モデレーター 籠宮 信雄

内閣府経済社会総合研究所次長

ESRI 国際コンファレンス 「AI、ロボティクスと労働市場」 2019 年 7 月開催

基調講演：技術の変化への AI による対応

講演者：ドナルド・ケンケル

米国大統領経済諮問委員会チーフエコノミスト

セッション 1：日本における AI、ロボティクス導入の労働市場への影響に関する実証分析

議長：籠宮 信雄

内閣府経済社会総合研究所次長

発表者：川口 大司 東京大学教授
篠崎 敏明 内閣府経済社会総合研究所上席主任研究官
討論者：ロバート・ゴードン ノースウェスタン大学教授

セッション2：AI、科学的発見およびイノベーション

議長：清家 篤 内閣府経済社会総合研究所名誉所長
発表者：アジェイ・アグラワル トロント大学教授
討論者：久米 功一 内閣府経済社会総合研究所客員主任研究官

セッション3：AIと経済成長

議長：アニル・カシヤップ シカゴ大学教授
発表者：チャールズ・ジョーンズ スタンフォード大学教授
討論者：二神 孝一 大阪大学教授
パネルディスカッション：AI、ロボティクスは労働市場にどのように影響を及ぼすか？
コーディネータ：アラン・オーエルバッハ カリフォルニア大学バークレー校教授
パネリスト：ドナルド・ケンケル 米国大統領経済諮問委員会チーフエコノミスト
ジェシー・ロススタイン カリフォルニア大学バークレー校教授
竹森 俊平 経済財政諮問会議議員
清家 篤 内閣府経済社会総合研究所名誉所長

ESRI 国際コンファレンス「より良い政策形成のためのより良い計測」2018年7月開催

基調講演：先進国における計測上の課題：米国の所得・消費動向から学ぶ

講演者：ケビン・ハセット 米国大統領経済諮問委員会（CEA）委員長

セッション1：景気循環は世界金融危機後に変化したか、

それは景気基準日付設定にどのような影響をもたらすのか

議長：西崎 文平 内閣府経済社会総合研究所長
発表者：浦沢 聡士 内閣府経済社会総合研究所国民経済計算部国民支出課長
間 真実 内閣府経済社会総合研究所景気統計部研究専門職
討論者：マーク・ワトソン プリンストン大学教授

セッション2：サービス業・デジタル経済の成長は新たな計測上の課題を生み出しているか

議長：清家 篤 内閣府経済社会総合研究所名誉所長
発表者：チャールズ・ビーン ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス教授
討論者：西村 清彦 統計委員会委員長

セッション3：より良い生産性の計測のために何ができるか？

議長：アニル・カシヤップ シカゴ大学教授
発表者：チャド・シバーソン シカゴ大学教授
討論者：杉原 茂 政策研究大学院大学教授

セッション4：「より良い政策形成のためのより良い計測」に関するパネル・ディスカッション

コーディネータ：アラン・オーエルバッハ カリフォルニア大学バークレー校教授
パネリスト：ケビン・ハセット 米国大統領経済諮問委員会（CEA）委員長
伊藤 元重 学習院大学教授
西村 清彦 統計委員会委員長
チャールズ・ビーン ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス教授

景気動向指数に関するセミナー 2018年8月開催

司会：松多 秀一 内閣府経済社会総合研究所景気統計部長
基調講演：米国景気循環の安定性？金融危機不況からの景気回復の遅れ
講演者：ジェームズ・ストック ハーバード大学教授
討論者：宮尾 龍蔵 東京大学大学院経済学研究科教授

4. 研修実績

2019 年度

12 月	標本調査入門
11 月	EBPM 実践セミナー
11 月	EBPM 入門
11 月	時系列分析実習
10 月	パネル分析実習
9-10 月	Excel 基礎 (第 2 回)
9-10 月	計量経済分析入門 (第 2 回)
9 月	Excel (マクロ/VBA) 応用 (第 2 回)
9 月	Excel (マクロ/VBA) 初級 (第 2 回)
6 月	SNA ステップアップ
6 月	Excel (マクロ/VBA) 応用 (第 1 回)
6 月	季節調整法研修
6 月	GDP を学ぶ
5-6 月	計量経済分析入門 (第 1 回)
5-6 月	Excel 基礎 (第 1 回)
5 月	アンケート調査入門
5 月	Excel (マクロ/VBA) 初級 (第 1 回)
通年	「経済財政セミナー」「政策分析セミナー」

2018 年度

2 月	アンケート調査実践セミナー
11-12 月	DSGE モデル実習
11-12 月	EBPM 入門
11-12 月	時系列分析実習
11-12 月	Excel (マクロ/VBA) 応用 (第 2 回)
10 月	パネル分析実習
10-11 月	Excel (マクロ/VBA) 初級 (第 2 回)
9-12 月	Excel 基礎 (第 2 回)
9-10 月	計量経済分析入門 (第 2 回)
6 月	SNA ステップアップ
6 月	Excel (マクロ/VBA) 応用 (第 1 回)
6 月	季節調整法研修
5-6 月	計量経済分析入門 (第 1 回)
5-6 月	Excel 基礎 (第 1 回)
5-6 月	Excel (マクロ/VBA) 初級 (第 1 回)
5 月	GDP を学ぶ
通年	「経済財政セミナー」「政策分析セミナー」

5. 国際共同研究プロジェクト

<平成 29・30 年度国際共同研究プロジェクト>

「国際共同研究『潜在成長力の強化と経済の活性化に向けた課題』」

(経済の活性化：我が国企業と家計が直面する構造的な課題) 報告会 2018 年 10 月開催
開 会

主催者挨拶：西崎 文平

主 査 挨拶：塩路 悦朗

内閣府経済社会総合研究所長

一橋大学大学院経済学科研究科教授

セッション1「高齢者の遺産動機と貯蓄行動：日本の個票データを用いた実証分析」

発表者：濱秋 純哉

法政大学経済学部准教授

堀 雅博

一橋大学国際・公共政策大学院教授

討論者：新見 陽子

公益財団法人アジア成長研究所准教授

セッション2「Abenomics, the Housing Market, and Consumption」

発表者：宇南山 卓

一橋大学経済研究所准教授

Joshua K. Hausman

ミシガン大学公共政策学部・経済学部助教

Johannes F. Wieland

シカゴ連邦準備銀行

討論者：チャールズ・ユウジ・ホリオカ

アジア成長研究所副所長・教授

セッション3「堅調な企業収益と低調な設備投資のパズル」

発表者：田中 賢治

日本政策投資銀行設備投資研究所副所長

討論者：小川 一夫

関西外国語大学外国語学部教授

セッション4「日本企業の海外企業買収と企業構造の質的変化」

発表者：鯉渕 賢

中央大学商学部教授

後藤 瑞貴

一橋大学大学院経済学研究科修士課程

討論者：花崎 正晴

一橋大学大学院経営管理研究科教授

セッション5「Cash Holdings: Evidence from Firm-Level Big Data in Japan」

発表者：宮川 大介

一橋大学大学院経営管理研究科准教授

細野 薫

学習院大学経済学部教授

滝澤 美帆

東洋大学経済学部教授

討論者：小野 有人

中央大学商学部教授

セッション6「Uncertainty, Investment and Cash Holding」

発表者：千賀 達朗

ロンドン大学クイーン・メアリー経済学部助教授

討論者：大津 敬介

慶應義塾大学商学部准教授

講評 塩路 悦朗

一橋大学大学院経済学科研究科教授

閉会 西崎 文平

内閣府経済社会総合研究所長

「国際共同研究『潜在成長力の強化と経済の活性化に向けた課題』

(潜在成長力の強化：人材・人的資本とイノベーション) 報告会 2018年10月開催

開 会

主催者挨拶：西崎 文平

内閣府経済社会総合研究所長

主査 挨拶：川口 大司

東京大学大学院経済学研究科教授

セッション1「コーポレートガバナンス構造の変化と人的資本投資」

発表者：北川 章臣

東北大学大学院経済学研究科教授

討論者：太田 聡一

慶應義塾大学経済学部教授

セッション2「認知能力・非認知能力スコアを用いた人材活用」

発表者：乾 友彦

学習院大学国際社会科学部教授

児玉 直美

日本大学経済学部教授

横山 泉

一橋大学大学院経済学研究科准教授

園田 友樹

株式会社リクルートマネジメントソリューションズ

アセスメント開発部長

討論者：大湾 秀雄

早稲田大学政治経済学術院教授

セッション3「企業内部の能力形成とその効果—OJTとOFF-JTの相乗効果に関する分析」

発表者：戸田 淳仁

Sansan 株式会社、慶應義塾大学産業研究所研究員

討論者：原 ひろみ

日本女子大学家政学部家政経済学科准教授

セッション4「大学と大学院の専攻の賃金プレミアム」

発表者：安井 健悟

青山学院大学経済学部准教授

討論者：佐野 晋平

千葉大学大学院社会科学研究院准教授

セッション5「日本の労働市場におけるミスマッチの測定」

発表者：川田 恵介	東京大学社会科学研究所准教授
討論者：勇上 和史	神戸大学大学院経済学研究科准教授

セッション6「両立支援と柔軟な働き方：女性の活躍との関係」

発表者：黒澤 昌子	政策研究大学院大学教授
討論者：阿部 正浩	中央大学経済学部教授
講師：川口 大司	東京大学大学院経済学研究科教授
閉会：西崎 文平	内閣府経済社会総合研究所長

6. その他

(1) 学会等における報告

2018 年

9 月 鈴木 俊光, 赤木 芽, 鈴木 晋, 吉岡 真史, 山岸 圭輔 (内閣府経済社会総合研究所)

「先進主要国における分配QNA推計の実施状況とその位置づけ」(鈴木)

「産業連関表の行部門統合に係る影響の検証」(赤木)

「教育の質の変化を反映した実質アウトプット・価格の把握」(鈴木)

「シェアリング・エコノミー等新分野の経済活動の計測に関する調査研究」(吉岡)

「法人企業統計を用いた営業余剰の推計」(山岸)

経済統計学会第 62 回 (2018 年度) 全国研究大会

6 月 吉岡 真史 (内閣府経済社会総合研究所)

特別セッション：シェアリング・エコノミーの GDP 統計への反映 (内閣府・日本経済学会共催)

「シェアリング・エコノミー計測の論点：民泊を例として」(吉岡)

パネル討論	座 長	中島 隆信	慶應義塾大学
	討論者	宇南山 卓	一橋大学
		櫻本 健	立教大学
		山澤 成康	跡見学園女子大学
		吉岡 真史	内閣府

渡部和孝 (内閣府経済社会総合研究所)

金融実証「Contrarian Trades and Disposition Effect: Evidence from Online Trade Data」

座 長	川口 大司	東京大学
報告者	宮川 大介	一橋大学
	駒井 隼人	VRI Inc.
	古谷野 良太	VRI Inc.
討論者	渡部 和孝	内閣府

日本経済学会 2018 年春季大会, 神戸

(2) 外部学術誌への掲載論文

新関 剛史 (愛媛大学准教授)、堀 雅博 (一橋大学教授)

“The effect of inheritance receipt on individual labor supply: Evidence from Japanese microdata,” *Japan and the World Economy*, 2019, vol.49(C), pp.176-186. (査読有)

堀 雅博 (一橋大学教授)、村田 啓子 (首都大学東京大学院教授)

“Is there a retirement consumption puzzle in Japan? Evidence from a household panel dataset spanning several years,” *Applied Economics*, 2019, vol.51(16), pp.1784-1798, April. (査読有)

堀 雅博（一橋大学教授）、新関 剛史（愛媛大学准教授）

“Housing Wealth Effects in Japan: Evidence Based on Household Micro Data,” *The B.E. Journal of Economic Analysis & Policy*, 2019, vol.19(2), pp.1-28, April. （査読有）

濱秋 純哉（法政大学准教授）、堀 雅博（一橋大学教授）、村田 啓子（首都大学東京大学院教授）

“The intra-family division of bequests and bequest motives: empirical evidence from a survey on Japanese households,” *Journal of Population Economics*, 2019, vol.32(1), pp.309-346, January. （査読有）